



ユネスコスクールにおけるESD推進に向けて

岡山ユネスコ協会 理事 阿部宏史

ユネスコスクール(正式名称:ASPnet(Associated Schools Project Network))は、ユネスコ憲章に示されたユネスコの理想を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校のネットワーク組織として1953年に開始されました。2015年6月現在、世界182の国・地域で10,422校がユネスコスクールに加盟しています。ユネスコはASPnetが取り組むテーマとして「国連の優先分野」、「持続可能な開発のための教育(ESD)」、「平和と人権」、「異文化理解」の4つを掲げており、ESDはASPnetが推進すべき主要4分野の1つになっています。

日本では、文部科学省及び日本ユネスコ国内委員会がユネスコスクールをESD推進拠点と位置づけて加盟校増加に取り組んだ結果、2015年5月19日現在で939校の幼稚園、小学校・中学校・高等学校及び教員養成系大学がユネスコスクールに参加しています。岡山県内では、小学校30校、中学校15校、高校8校、中高一貫1校の合計54校がユネスコスクールに認定されており、そのうち44校が岡山市内の学校です。

本協会の藤木副会長がニュースレターNo.40でも紹介したように、2014年は「国連ESDの10年」の最終年であり、2005年から10年間のESD取組成果を総括し、2015年以降のESD推進枠組みを議論する「ESDに関するユネスコ世界会議」が同年11月に岡山市と愛知県・名古屋市で開催されました。岡山市は「各種ステークホルダーの主たる会合」の開催地となり、ユネスコスクール関連の会議として、11月5日～7日に「Student(高校生)フォーラム」、「教員フォーラム」、「ユネスコスクール全国大会」の3会議で構成される「ユネスコスクール世界大会」が開催されました。また、世界会議後には「ESDに関するグローバル・アクション・プログラム(GAP)」が開始され、「政策的支援」、「機関包括型アプローチ」、「教育者」、「ユース」、「地域コミュニティ」の5分野を中心に、ESD取組みの継続とスケールアップが図られています。日本ユネスコ国内委員会では、世界会議後の2015年3月にESD特別分科会を設置し、GAPの下でのESD推進方策を議論して、同年8月に「持続可能な開発のための教育(ESD)の更なる推進に向けて」と題する報告書をまとめました。その中では、今後のESD推進方針を「ESDを広めるための取組」、「ESDを深める(実践力を高める)ための取組」、「国際的にESDを推進するための取組」の3つに分類して、ユネスコスクールにおけるESD推進方策を体系化しています。
(<http://www.mext.go.jp/unesco/001/2015/1360636.htm>)

岡山ユネスコ協会では、これまで日本ユネスコ協会連盟が進めるESDパスポート事業を通じて、学校におけるESD活動の支援に取り組んできました。今後は、ESD推進に関する新たな指針をふまえながら、地方自治体、教育委員会、大学、市民団体、企業等の多様な主体と連携して、ユネスコスクール等への支援を充実していきたいと考えています。

ESD パスポート体験発表会

岡山ユネスコ協会 曾田佳代子

ESD パスポートは、ユネスコスクールの児童生徒がESDの趣旨に沿ったボランティア活動を支援するツールです。パスポートに模した手帳にボランティア活動を記録し、1年間を振り返り活動体験を相互に発表・交流しています。

矢掛町会場 H27・12・25 AM 於 やかげ文化センター

来賓・・・嶋山英二矢掛町教育長

参加・・・矢掛町立矢掛小・矢掛町立中川小・矢掛町立三谷小学校・矢掛町立矢掛中・岡山県立矢掛高校

30 ボラン達成の17人に日本ユネスコ協会連盟からのボランティア活動認定証を伝達。15 ボラン達成者8人を岡山ユネスコ協会が表彰した後、体験発表会が行われました。その後、会場のあちこちでポスターセッションが行われ、異学年間・異校種間での交流が予想以上に広がりました。

岡山会場 H27・12・25 PM 於 中国学園大学

来賓・・・岡山県教育庁生涯学習課 和氣主任 岡山市教育委員会指導課 平井補佐

参加・・・岡山市立福田小・岡山市立京山中・岡山市立御南中・岡山学芸館高校・岡山市立京山公民館
岡山市立吉備中学校

30 ボラン達成29人に日本ユネスコ協会連盟からのボランティア活動認定証を伝達。続いて15 ボラン達成者57名を岡山ユネスコ協会が表彰した後、体験発表会が行われました。今回は公民館からの発表があり、学区内の小中連携の活動の重要性も改めて感じました。ポスターセッションでは児童生徒や教職員からの質問に的確に答える姿に参加者一同感心する場面が多くありました。ボランティア活動を通じて、地域の人や諸団体の人と接することで、ものの見方や価値観の広がりを実感している子どもたちの目は生き生きしていました。自ら考え、判断し、行動することが自然に身についている子どもたちのこれからの成長に大いに期待したいと思いました。



矢掛会場



岡山会場



岡山会場

「岡山ユネスコ協会」と「平和の樹」協働による出前授業の報告

団体会員 平和の樹 粟井実智子

私は、昨年 11 月に「平和の樹」で団体会員として入会させて頂きました。「平和の樹」は世界の平和を岡山から発信してゆこうという強い思いをもって、43 年間に亘り、ワールドピースプレーヤーセレモニー（WPPC・194 ヶ国の国旗を一国ずつ順番に掲げ参加者全員で各国の平和を祈るセレモニー）、ピースパレード（平行行進）等々の活動をしてきました。また、ユネスコから公式関係を有する財団として認定されている「五井平和財団」に賛同し、活動しており、「五井平和財団」は 2014 年 11 月に岡山で開催された、「ESD に関するユネスコ世界会議」の「ユース・コンファレンス」でユネスコ、文部科学省、岡山市と共に主催しました。

この度、2 月 4 日玉野市立後閑小学校にて、「岡山ユネスコ協会」と「平和の樹」協働による出前授業を実施。6 年生、社会科総合学習の時間に生徒 12 名、教・講師 7 名、スタッフ 5 名の 24 名でワールドピースプレーヤーセレモニー（以下 WPPC）を行いました。授業は、2 時限で「世界のなかの日本とわたしたち」をテーマに、「世界にはいろいろな国がある。そのことを知り、興味を持ってもらう学習の入り口として。また、平和のために何ができるかを考えるきっかけに。」を目標とし、1 時限目に松畑会長よりご紹介頂きましたブラジル国籍で在日 20 年、総社市役所人権まちづくり課多文化共生推進員であり、総社ブラジリアンコミュニティ&インターナショナルフレンズ会長の譚俊偉(タン・シュンワイ)さんよりブラジルの紹介、国旗の意味、日本との関わり等、また多文化共生についてお話していただき、そして松畑会長よりユネスコの説明と岡山ユネスコ協会活動の紹介をしていただきました。2 時限目に国の位置、その国の平和の言語、国旗、国の面積と人口が 193 ヶ国とその他すべての地域が順番に映し出される DVD をバックで流しながら WPPC を行い、参加者全員で心を合わせ、世界に祈りのメッセージを発信しました。最後のまとめの時間には、2 時限の学びを振り返り、194



もある国と地域の平和を一国ずつ皆で祈ることのできた喜びを参加した生徒全員が一人ずつ発表してくれ、協働により国際理解と平和意識向上にとっても有意義な授業となりました。

なお、WPPC は国連本部、ユネスコ本部、世界各地で様々な規模で開催されています。屋内外を問わず、またいろいろとアレンジして行うこともできます。今後も是非、皆さまと共に協力し合い、平和の創造活動を行っていききたいと思います。

お気軽にお声掛け下さい、そして、自分自身と人々の心に平和の砦を築いて参りましょう。どうぞよろしくお願いたします。



第 17 回「私の町のたからもの絵画展」の報告

岡山ユネスコ協会 理事 小坂田 孟

平成 28 年 1 月 5 日から 10 日まで岡山県生涯学習センター展示ロビーにて、今年は「ユネスコ 70 周年記念式典と記念事業「私の町のたからもの絵画展」IN 岡山」として、国連のユネスコ 70 周年記念を兼ねて行いました。

岡山市内小中学校から約 400 点の応募がありました。今年の特徴としては、宝物としての有形文化財から、各種のお祭りなど無形文化財へと児童生徒・指導者・保護者の方も考え方が広がったように思います。これから

もこの絵画展を続けることにより、ESD の考え方も取り入れた目が養われるように思いますので、持続可能な社会を目指しての絵画展へと発展することを祈ります。



日本ユネスコ協会賞 西



松畑会長から西さんへ賞状授与



岡山ユネスコ協会賞



三宅正勝賞

<お知らせ>

平成28年度岡山ユネスコ協会総会・4月24日(日) 15:30~17:30
岡山県国際交流センター 6階にて開催します。18:00から懇親会

<編集後記>

桜の花も満開の時期となり、新生活を始める方々も気持ち新たに頑張っていることと思います。みなさまいかがお過ごしですか？

会員の皆様方には、ユネスコの活動について理解していただき、今後のご協力をお願いいたします。ニュースレターを通して、会員の皆様からのご意見、ご感想をどしどし取り入れていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。連絡はメールでもかまいません。(理事 難皮芳子)

発行 岡山ユネスコ協会
〒701-0197 岡山市北区庭瀬83番地 中国学園大学・中国短期大学内
☎ 086-293-1956 FAX 086-293-1957
ホームページアドレス：<http://unesco.or.jp/okayama/>
E-mail：okayama@unesco.or.jp